



令和5年8月10日

担当課	警防課 地域保健課 高齢者・地域福祉課
担当者	中畔・有松 上中・岡 奥野・大久保
電話	073-428-0119 073-488-5105 073-435-1063

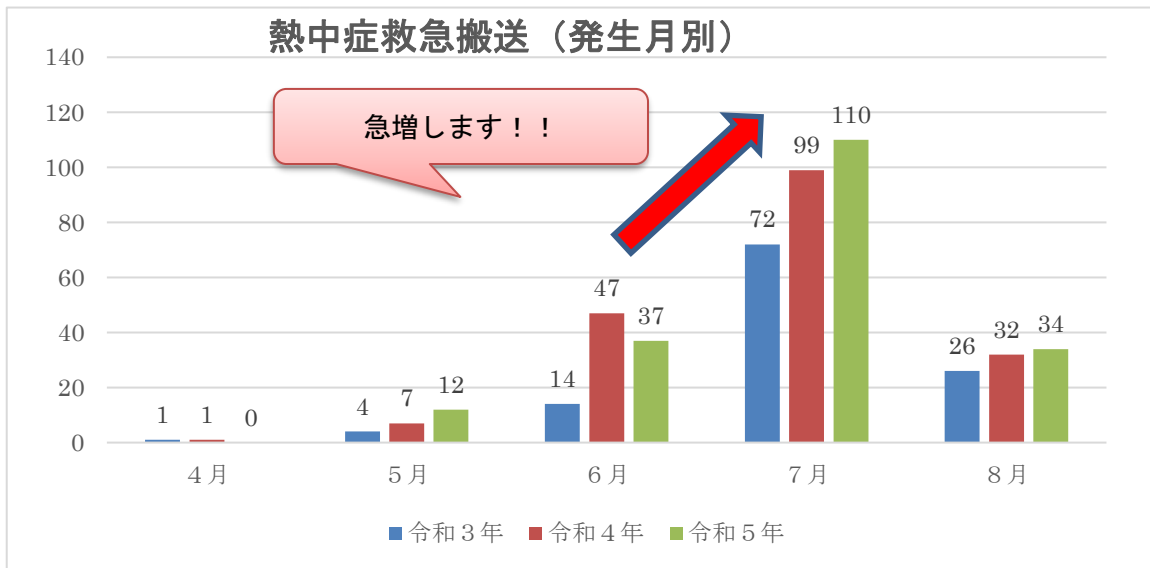
熱中症による救急搬送者数 8月に入っても増加傾向 ～住宅内や高齢者の方は特に注意を～

熱中症による救急搬送者数は7月に入り急増し、8月に入ってから増加傾向にあります。熱中症は屋外で活動している人に多いと思われていますが、搬送された方の多くは高齢者が住宅にいる時に発生しているので注意が必要です。

熱中症にならないために、一人ひとりが正しい知識を知り、未然に防ぎましょう。

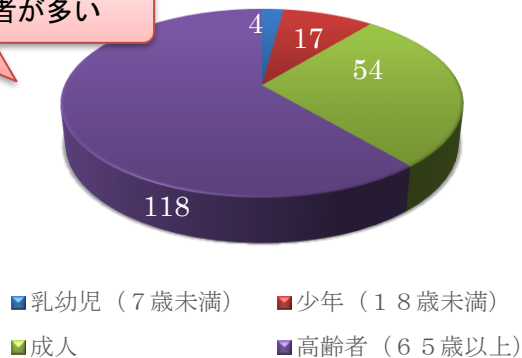
【熱中症救急搬送（月別）】

令和5年の救急搬送者は8月8日現在193人です。（昨年比7人増）
特に7月の熱中症傷病者は昨年よりも多く発生しています。



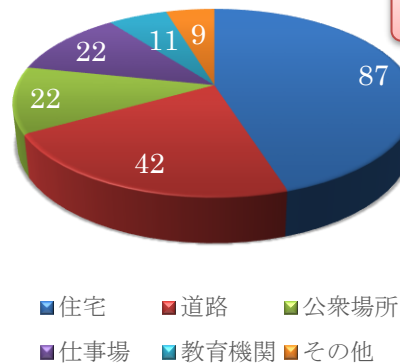
令和5年年齢別

高齢者が多い



令和5年発生場所

住宅が多い



【熱中症予防】

熱中症は予防が非常に大切です。熱中症に対する知識を深め、未然に防ぎましょう！

- ◆ 熱中症警戒アラート発表時は運動を中止し、暑さを避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をしましょう。
- ◆ 高齢者・子ども・障がいをお持ちの方は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。

【高齢者の熱中症予防】

- ◆ 高齢者は脱水がすすんでものどの渇きがおこりにくいので、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給する。
- ◆ 高齢者は皮膚の温度感受性が低下し、暑さに対する自律神経の順応と自律性体温調節が遅れがちなので、部屋の温度をこまめに測り、適当な温度に調節しましょう。
- ◆ 運動開始前にはコップ1杯～2杯の水を飲みましょう。ウォーキングやトレッキングなどの間も15分～20分ごとに100ミリリットル程度水分補給を行いましょう。

【緊急通報システム】

熱中症などで体調に不安のある場合は、緊急通報システムをご活用ください。

◆ 通報のしくみ

高齢者にペンダントを身に付けてもらい、居住している建物内にはコントローラー及び火災感知機を設置します。(ペンダントは建物内で持ち運びが自由な無線方式です) 緊急時にペンダントを押すと、警備会社隊員が出勤し状況に応じて救急車、消防車の出勤要請をして、必要な措置をします。また健康等に関する不安がある時、相談ボタンを押すことにより、24時間365日看護師が相談に応じます

◆ 無料で設置できる病弱独居高齢者

- ・ 65歳以上のひとり暮らしで病弱（高血圧、腰痛等、医者の診断書は不要）な方
- ・ 所得税が非課税であること
- ・ 電話を所有していること



緊急通報システム
ペンダント画像

【ひとやすみ所】

市役所（本庁舎）・支所・連絡所・コミュニティセンター・サービスセンター・保健センター等
市内56か所に「ひとやすみ所」を開設しています。外出中に暑さで気分がすぐれない時
「あれ、おかしいな？」と思ったらお気軽にご利用ください。

※支所・連絡所内の和室も使用していただけます。（使用していない場合に限りです。）

熱中症予防 ひとやすみ所

～熱中症にご注意ください～

暑さで気分がすぐれないときは、涼しい場所に移動して体を冷やし、水分や塩分補給をするなどしてください。

「熱中症予防ひとやすみ所」とは、外出中に暑さで気分がすぐれないとき、「あれ、おかしいな？」と思ったら、どうぞお気軽にご利用ください。

お問い合わせ 和歌山市保健所 地域保健課 488-5119



利用実績

R4. 6-7月 31人

R5. 6-7月 66人